

（写真左から）大朗太さん、聖人さん、聖矢さん、花梨さん

それぞれの岳、それぞれのこれから 岳のワカモノが語り合う！

いんすけどね(笑)
一 聖矢 (笑)
それでも大郎太
くんの弟のことは学校連
うけど知つてるし、なと
やかんやでつながりはあ
るね。

皆さん今はどんなこと
をされていますか?

う名前で、丸ちゃん（前地）域おこし協力隊の丸田さん）とよろずやの隣をD I Yしてます。最終的にはそのスペース音楽と掛け合わせていきたいで

震でいろんな経験をした人がいっぱいいて、その反動か経済学部には起業して地元に貢献したいと熱意に燃える人がたくさんいたんです。それに感化されて、「じゃあ俺も地元で何かやってみてえなあ」と思って、震災の後から恒例になつた「桜祭り」の運営をさせてもらいました。

本当に旅しながら音楽して
いた感じです。沖縄県に
は一度行つたことがある
んですけど、また行きたい
いです。

全に独学ですね。子どものころから岳に来では、麦を打っていたので、のまま続けています。

一 同 へえ。

大朗太 まだ若くて将来が開いていますが、何か展望ありますか?

僕は今鶏飼っているので、その

「Begin Again」でコミュニケーションペースができた暁にはそこで音楽活動もした不久。僕はギター教室丸ちゃん(丸田さん)は語教室をやりたいと思ってます。それらを少しつ周知して続けていきたいですね。

ス 1 いきたいです！
【取材を終えて】 改めて皆さん、ありがとうございました！岳温泉には若者は少ないけれど、みなさん将来への意欲があり、お話をうかがつていてこちらも感化され、気持ちがよかつた。よし、今年はいい年になるぜコノヤロー！

「テーマパークのような場所に」花 梨さん
「飼育中の鶏で食育と絡めたい」太朗太さん
「新設した会社でツアーリの企画」聖 矢さん
「コミュニティースペース周知」聖 人さん

皆さんは岳温泉生まれ
でしたか？

N」っていう会社作ったばかりです。「平兄弟」としての活動もします。

に北の方、北海道にしばらくいました。

こつと住んでました。お
とは全国を音楽関係の以
上で回ってました。地
域を味わう前に次のところに移っていたので、本

大朗太 僕の場合は
蕎麦の修行はどうで
れたんですか?

新春特別座談会

発行：岳温泉観光協会
〒964-0074
福島県二本松市岳温泉 1-16
TEL:0243-24-2310
<http://www.dakeonsen.or.jp>

令和4年 冬号

房のブランディングを準備して、今年発表予定です！あだたら地域の魅力を生かしながら、お客様がわくわくできるようなお店づくりを目指しています。

皆さんは一度岳から出
て行つたことがあるんで
したか？

**熱意で北海道に人気
び込むなんてすごいですね！**

【会場紹
介】
今回会
岳温泉か
楽スタジ
間の中で
こちら
うござい



岳温泉観光協会で活躍する新職員を紹介!!

日々奮闘している岳温泉観光協会の職員たち。今号では、昨年から同協会で働いている3人の新たな職員をご紹介します。



宍戸叶恵さん

温泉に入りたいなら
美味しいものを食べたいなら
お土産を買いたいなら
やつぱり岳温泉でしょ！
そんな岳温泉の魅力を皆さまに
知りたい方へ、微力ではございますがお手伝いできる
ニコ笑顔になってしまふ



堀井けさよさん



増子英昭さん



「あたら万遊博 おかみと過ごすひな祭り」

編集後記



いつも岳温泉の皆さまにはお世話になります。私はお世話になります。私が赤ちゃんと出産し、母としてたくましく成長した姿で、また皆さまにお会いできる日を楽しみにしております。

取材してほしい！
面白いネタあるよ！という方は
ぜひ編集部にご一報ください。

旗山

冬に近所の公園にはられたスケートリンクで毎日アイスホッケーをして遊んでいました。
運動好きはアイスホッケーから始まり、スキー、テニス、ロー

11月よりお世話になつております。私は生まれも育ちも二本松です。
子どもの頃、岳温泉は近いのに別世界で楽しく特別なところ

と思つていました。大人になり、平安時代からの深い歴史や日本でも珍しい酸性泉と知つてからは、岳温泉が地元にあることをとても誇らしく、ますます特別なところを感じています。

【編集者より】

2人の子どもさんがいるお母さんでありながら、クライミングに挑戦するパワフルさ！期待

【編集者より】

ことをうれしく思います。事務局員の平均年齢をこしあげながら主に経理を担当させていただきます。よろしくお願ひいたします。

【編集者より】

過去の「ニコニコ共和国」のような活気ある観光地としての魅力を再発掘し、アピールしていくよう努力します！

【編集者より】

ほんとうの空がある二本松。環境抜群のこの地を大いに売り込みたいです。

安達太良の嶺に伏す鹿猪のありつつも私は至らむ寝処な去りそね

万葉集14巻3428 作者不詳

この歌が右記を含め、なんと3首も歌われております。その歌われし最北のこの地は四季折々の観光を楽しむことができる絶好な観光地です。

この「あたら万遊博おかみと過ごすひな祭り」も今年で20回目を迎えます。

思い返せばこの間に思ひ返せばこの間にも、お仲間旅館の閉鎖や東日本大震災、大規模災害、コロナなど本当にござります。ありがとうございます。

今日は20回記念とあります。ありがとうございました。ご協力のたまものと心より感謝を申し上げます。ありがとうございます。

詳しくは、岳温泉観光協会ホームページのお知らせ欄(<https://www.dakeonsen.or.jp/news>)をご覧ください。

(美砂子女将より)

こともあります。私はお世話になります。私が赤ちゃんを出産し、母としてたくましく成長した姿で、また皆さまにお会いできる日を楽しみにしております。

12月より出産育児休暇をいります。健康で元気な赤ちゃんを出産し、母としてたくましく成長した姿で、また皆さまにお会いできる日を楽しみにしております。

(美砂子女将より)

祝20回目、来月5日開催



俺の乳首山

本コーナーでは、われらの宝・安達太良山の写真を紹介してまいります。

安達太良山の山頂のシルエットがおっぱいにも見えることから、地元では『乳首山——ちちくびやま——』という愛称で親しまれています。壷屋局長が以前勤務されていた竹田郵便局付近から見た安達太良山です。「竹田町、根崎町から見える安達太良山も雄大ですよ。」

(撮影者:岳温泉郵便局長 壺屋和良さん)